

○財務課長（加藤順一）

歳出の説明に入りますが、まず、全会計にわたります人件費につきまして、一括してご説明させていただき、その後、議会費からの説明といたします。

○総務課長（小宮好徳）

それでは、人件費についてご説明させていただきます。説明資料の95ページをご覧いただきたいと思います。95ページでございます。

各会計の平成24年度決算における職員人件費一覧でございます。こちら各会計別に記載させていただいておりますけれども、総人件費全体について、この資料でご説明させていただきます。

まず、特別職の給与につきまして、前年度に比較しまして、約650万円ほどの増額となっております。こちらは平成24年度も、前年度同様特別職の給与削減を実施したところでございますけれども、削減方法等の変更等によりまして、今回、増額となっているのでございます。

次に一般職でございます。まず最初に給料になります。前年度に対しまして、約144万円ほどの増額となっております。これは主な要因としましては、職員が前年度比1名増の114名分の給料となっております。

職員手当でございます。前年度に対しまして、約1,114万円ほどの減額となっております。主な要因としまして、地域手当を7%から5%、2%引き下げた影響でございます。

続きまして、退職手当組合負担金でございます。一般負担金につきましては、約116万円の増額でございます。こちらは主な要因としましては、職員1名増の影響でございます。

特別負担金でございます。こちらは平成24年度定年退職1名、勸奨退職1名、計2名に対応するものでございました。一般負担金と特別負担金あわせまして、前年度に対しまして、約570万円余りの減額となっております。

共済費でございます。こちらは基礎年金の拠出負担金率の引き下げに伴いまして、約146万円ほどの減額となっております。職員人件費総額といたしましては、前年の比よりも約1,010万円余りの減額となっております。

平成24年度人件費総額で9億1,065万1,744円となっております。なお、これからの各会計ごとの人件費につきましては、この決算説明を省略させていただきたいので、ご了承いただきたいと思います。

以上でございます。

○事務局長（秋谷 勉）

事業別説明書24、25ページお願いいたします。決算書本書のほうは、48、49ページになります。款項目とも議会費でございます。経常経費は省略させていただきまして、説明書、事業名4の議員研修費です。県外行政視察研修として、小水力発電に先進的に取り組まれた長野県松本市、自治会活動支援の先進地である同

県池田町を視察した経費でございます。

次の5、臨時的な一般管理費は、老朽化した議場のマイクを初めとする音響システムの更新をした経費でございます。

○総務課長（小宮好徳）

続きまして、決算書は50、51ページでございます。総務費の一般管理費でございます。経常的な一般管理費でございます。主なものについてご説明させていただきたいと思っております。

まず、交際費でございます。町長交際費、平成24年度は81件で、37万5,800円でございます。また、業務量調査委託料269万8,500円がございます。こちらは町における業務の量及び特性を把握するために、適正な職員体制を確保することを目的として実施したものでございます。

地域主権改革一括法関連法制事務支援業務委託料、こちらは地域支援改革一括法に伴いまして、新規条例一部改正を制定いたしました。この業務については、歳入でご説明させていただきましたけれども、神奈川県市町村振興協会から3分の2の補助を受けてございます。

また、負担金としましては、県町村会や、郡町村会、また公平委員会事務委託費負担金を支出してございます。

続きまして、職員研修関係費でございます。こちらは職員の資質向上のため、町内研修会、神奈川県市町村研修センター等へ職員を派遣いたしました。説明書に記載どおり、延べ271名を受講させてございます。

以上です。

○自治活動応援課長（岩本浩二）

続きまして、決算書52、53ページになります。国際交流事業費、小学校2校の5年生6クラスを対象といたしまして、国際理解授業の実施をさせていただきました経費となっております。

○総務課長（小宮好徳）

続きまして、情報公開関係費、個人情報保護関係費でございます。こちらは両方とも足柄上5町で共同で審査会を開催し、委員等に対する報酬でございます。

○自治活動応援課長（岩本浩二）

続きまして、広報広聴費になります。まちづくり情報特派員関係費、こちらにつきましては、まちづくり情報特派員の委嘱というような経費でございます。情報特派員に関しましては、広報かいせいへの特集記事の作成、発行した広報紙への評価等をいただいております。

一つ飛ばさせていただきます。細節3の広報広聴関係費でございます。こちらにつきましては、広報かいせい、広報かいせいおしらせ版、それと平成24年度当初予算の概要を記したおしらせ版増刊号を発行いたしました。また、災害等の緊急情報をより多くの方に周知するというを目的といたしまして、tvkのデータ放送を活用した情報発信を開始したものでございます。

続きまして、細節4の広報刊行物制作事業費、こちらにつきましては、平成25年度版町民カレンダーの作成経費となっております。

○財務課長（加藤順一）

目財産管理費1、経常的一般管理費です。当初予算・補正予算の編成事務、地方債の調整・借り入れ事務等を行っております。

○総務課長（小宮好徳）

続きまして、庁用自動車管理費でございます。こちらは公用車の燃料代、点検代、自賠責保険代等でございます。

○財務課長（加藤順一）

財産管理費の地籍調査事業費です。震災による基準点による変動を補正するため、今後使用が見込まれる基準点の改測、改算を行っております。

次のページをお願いいたします。財産管理費の続きです。公有地管理費です。官民境界確定事務、他課の管理に属さない公有地の管理事務を行っております。

その下、公共施設整備事業費です。平成24年度、新たに公共施設の建設、改修その他の整備資金を積み立てるため公共施設整備基金条例を制定するとともに、同基金を創設し、1億円を積み立てたものでございます。

○企画政策課長（亀井知之）

決算書は56ページになっております。企画費、行政改革推進委員会費でございますが、行政改革推進委員会委員の報償費でございます。4回開催しております。

一つ飛ばしまして、情報ネットかいせい推進事業費でございます。電子自治体推進への対応を図るため、パソコン、プリンタなどの必要な機器やソフトの賃借及び修繕等を行うための経費でございます。

次の自転車のまちづくり推進事業費でございます。自転車のまちづくりを推進するために、町の商工振興会が実施するレンタサイクル事業の経費の一部を負担するほか、安全で快適なサイクルスポーツの楽しみ方普及を図るため、湘南ベルマーレのサイクルチームと連携し、教室を開催したものでございます。

次の第五次総合計画策定事業費でございます。第五次総合計画の策定に要する経費で、総合計画審議会の報酬、計画（案）の作成、支援委託等に応じた経費でございます。

次の新エネルギー活用推進事業費でございます。町の特色を生かした新エネルギー活用方策の検討と小水力発電の推進の可能性を調査する流量観測委託業務を実施したものでございます。

○危機管理担当課長（遠藤孝一）

諸費、防犯・暴力追放関係費です。町内各所の防犯灯の新設、維持管理を行い、また、かいせい防犯まちづくり推進協議会を開催したほか、防犯研修や、キャンペーンを実施いたしました。

○総務課長（小宮好徳）

続きまして、表彰関係費でございます。こちらは町表彰条例に基づきまして、1

月5日に開催しました表彰式関係の費用でございます。

一つ飛びまして、例規集等管理費でございます。法制執務を円滑に行うため例規集等の追録等を行ってございます。

○財務課長（加藤順一）

次の臨時的一般管理費です。林野一部事務組合からの収益配分金について、関係する入会地組合、自治会に配分いたしました。前年に比べて290万5,750円減となっております。

○福祉課長（遠藤伸一）

続きまして、過年度分国県支出金返納金でございます。がん推進事業に伴う疾病予防対策事業、障害者医療費、保育所運営費等に対する過年度分の精算分を返納したものでございます。

○危機管理担当課長（遠藤孝一）

交通安全対策費、交通指導隊関係費です。交通事故のない、安全で安心なまちづくりのため、交通安全教室、街頭指導、交通安全意識の普及啓発を実施いたしました。

自転車安全対策事業費です。小学校の頃から交通ルールを覚え、正しい自転車の乗り方を習得するため、子ども自転車運転免許講習等を引き続き行いました。

交通安全推進事業費です。自治会要望等に基づきまして、道路反射鏡を設置したほか、通学路・T字路表示・外側線・破線・停止線・止まれ表示の整備を行いました。

○企画政策課長（亀井知之）

資料28、29ページをお開きください。頭の経常的一般管理費は省略させていただきまして、電算管理費の電算システム維持費でございます。町村情報システム事業組合への負担金や、パソコン及びプリンタにかかる賃借料等を計上しているものでございます。

○保険健康課長（田辺弘子）

5、後期高齢者医療システム維持管理費、後期高齢者医療システムによる機器のリースの11カ月分でございます。既にシステムそのものにつきましては、町村会の共同化ということで、システムは移行してございますけれども、リースの契約期間が25年2月までということで、契約変更で一時金が発生するために、リース料についてはそのまま支払っております。その経費でございます。

○教育総務課長（井上 新）

町民センター管理費、町民の学習活動の拠点として快適な空間を提供できるように、施設維持に必要な各種管理委託業務。施設運営に必要な管理人、清掃員の雇用をしております。

南部コミュニティセンター管理費、地域住民をはじめ、幼稚園やのびのび子育てルームの学習、学童保育の場として快適な空間を提供できるよう施設維持に必要な各種管理委託業務を行っております。

○自治活動応援課長（岩本浩二）

続きまして、協働推進費になります。経常的一般管理費、こちらにつきましては、非常勤職員の賃金、それと文化団体連絡協議会等各種団体への補助金となっております。

続いて、男女共同参画推進事業費、こちらにつきましては、男女共同参画の推進を図るために、啓発情報誌「かけはし」の発行、男女共同参画講演会等を開催してございます。

続いて、自治宝くじコミュニティ助成事業費です。こちらにつきましては、岡野・金井島・下延沢・パレットガーデン自治会の備品整備に対する補助を行ってございます。

続いて、行政連絡員関係費、地域の代表ということで、自治会長を行政連絡員13名を委嘱いたしまして、行政連絡員会議等を開催してございます。

続いて、自治会運営推進費でございます。こちらにつきましては、自治会交付金の交付、自治会活動保険の保険料補助、岡野老人憩の家の耐震補強工事の実施、そのほか各地域集会施設の修繕等を実施いたしました。

続いて、成人式開催費でございます。新成人158人を対象といたしまして、成人式を開催いたしました。

一つ飛ばしまして、8、文化祭開催費でございます。にぎわいとふれあいのある文化祭をテーマといたしまして、芸能発表会、展示発表会に加えて、フリーマーケット等を実施してございます。

続いて、あしがり学校開催費、こちらにつきましては、瀬戸屋敷にて「あしがり学校」「蔵ひろば」等を開催してございます。

続きまして、町民活動応援事業費、協働のまちづくりを一層進めていくということを目的といたしまして、自発的、自主的に活動を行っていらっしゃる9団体の方に資金的な支援を行いました。

○税務窓口課長（鳥海仁史）

1ページおめくりください。総務費、徴税费、税務総務費、臨時的な一般管理費でございますが、こちらは町内の土地につきまして、平成27年度の評価替えを行うための委託事業になってございます。

次に、経常的一般管理費、こちらにつきましては、職員の旅費、消耗品、公用車の維持管理等の費用の支出となっております。こちらの中で家屋の評価システム等のリースも見てございます。

次、賦課徴収費、経常的一般管理費、こちらにつきましては、住民税等の徴収を効率的に行うため徴収嘱託員や徴収専門員を雇用したための経費となっております。そのほかに、課税に必要な印刷物の印刷等の経費となっております。

この中で歳入のほうでもご説明させていただきましたが、生命保険にかかる特別返還金、こちらも県税分を含めた返還金として賦課徴収費の中でお返しをしてございます。

次に、戸籍住民台帳費、戸籍住民台帳費、戸籍住民台帳費でございますが、1,126件の住民移動届出による住民基本台帳の処理を行ったものでございます。そのほかに住基カード78件の交付を行ってございます。

印鑑証明交付事務と、人口動態調査費については、こちらの説明書のとおりでございますので、省略させていただきます。

○総務課長（小宮好徳）

続きまして、選挙費でございます。まず最初に選挙管理委員会費でございます。こちらは提示登録を行うたびに、選挙管理委員会を開催したときの委員の報酬等でございます。

続きまして、一つ飛びまして、酒匂川右岸土地改良区総代選挙費でございます。こちらは事務にかかる経費を計上しております。なお、この選挙は無投票でございました。こちらは神奈川県から委託金で歳入してございます。

農業委員会選挙費でございます。こちらは本年の1月27日執行の農業委員会選挙に要した費用でございます。なお、この選挙も無投票でございました。

続きまして、1枚おめくりいただきまして、決算書は72、73ページでございます。衆議院議員総選挙費でございます。内容については記載のとおりでございます。こちらでも執行経費につきましては、神奈川県から委託金で歳入しております。

以上でございます。

○企画政策課長（亀井知之）

次に、統計調査費でございます。経常的一般管理費は省略させていただきまして、次の基幹統計調査等統計調査費、決算書では74ページになりますが、平成24年度に町が実施した学校基本調査等の統計調査にかかる調査員報酬、消耗品等の経費になります。

○保険健康課長（田辺弘子）

二つ飛びまして、民生費、社会福祉費、社会福祉総務費、国民健康保険特別会計繰出金でございます。国民健康保険税の被保険者の保険税負担の軽減分等を国保財政の安定化のための財政安定化支援事業、医療費の増大に対応するためのその他一般会計分を国保会計に繰り出してございます。

続いて、32ページ、33ページになります。介護保険事業特別会計繰出金でございます。介護保険担当職員の給与、あと事務経費、あと介護保険給付法定分等でございますけれども、一般会計から介護保険事業の特別会計に繰り出してございます。

3、後期高齢者医療事業特別会計繰出金でございます。保険料の軽減分と保険料徴収等にかかる事務費の所要額を後期高齢者医療事業特別会計へ繰り出してございます。

○福祉課長（遠藤伸一）

続きまして、経常的一般管理費でございます。主には民生委員への活動費補助、町社協への補助金でございます。

続きまして、郡広域福祉センター関係費でございます。広域福祉センターの運営経費補助に加えて、緊急通報装置の委託料を支払っております。

二つ飛びまして、民生費、経常的一般管理費でございます。老人クラブ連合会、10単位クラブへの補助金でございます。

老人福祉事務費、これは敬老祝金の支給の費用でございます。各節目ということで、183名に支給をしてございます。

一つ飛ばしまして、緊急通報システム給付事業費でございます。25台保有しております、その点検リース費用でございます。

続きまして、シルバー人材センター関係費、開成町シルバー人材センターへの補助金でございます。

続きまして、介護用品購入費助成事業費でございます。紙おむつの在宅の要介護者に対する購入費の助成でございます。

○保険健康課長（田辺弘子）

7、後期高齢者医療広域連合関係費でございます。広域連合に関する事務費負担金と定率市町村負担金、一般被保険者の療養給付費の12分の1でございますけれども、支出してございます。

○福祉課長（遠藤伸一）

二つ飛びまして、10番、成年後見利用支援事業費でございます。成年後見を2名行っておりまして、その手数料、あと23年度に2名やりました後見人の報償費を支払ってございます。

続きまして、高齢者等虐待防止事業でございます。この中で開成町高齢者及び障害者等虐待防止ネットワーク協議会を立ち上げ、1回、会議をしてございます。

続きまして、老人保護措置事業費でございます。高齢者虐待等による緊急避難のためにやむを得ない措置ということで、特養等の費用を町が支払っております。

○保険健康課長（田辺弘子）

13、介護予防支援事業費です。平成24年3月分の介護予防プラン作成の介護報酬について、町から委託事業者へ支出してございます。

14、地域高齢者支え合い・介護予防・健康づくり推進事業費です。地域支え合い体制づくり補助金事業として、高齢者の健康づくりや介護予防のための運動の普及活動等の事業を実施するため、消耗品やAED、自動血圧計を入手しております。

○福祉課長（遠藤伸一）

続きまして、社会事業費、人権擁護関係費でございます。人権講演会、啓発活動を行っております。援護業務関係費は省きまして、次のページにいきます。

慰霊祭関係費でございます。24年度においては、開成町で単独での町戦没者慰霊祭の実施費用でございます。

二つ飛びまして、障害者福祉費、地域生活支援事業費でございます。報償費につきましては、手話通訳者の派遣でございます。サービスにおきましては、日常生活用具補助39件、扶助費の中身としましては、訪問入浴サービス事業1名、37回、

移動支援事業につきましては10名、延べ1,146時間分、日中一時支援事業につきましては13名、410回分でございます。住宅設備改良については2件の補助でございます。

続きまして、重度障害者等年金給付費でございます。重度障害者の方に対する年金給付で一人1万2,000円ということで、24年度からは年齢要件、所得制限を入れまして、対象者は70名となっております。

続きまして、重度障害者医療費支給関係費でございます。重度障害者が医療機関に保険診療を受けた際の自己負担分について助成をしております。年間延べで5,711件でございます。

続きまして、障害児童訓練関係費でございます。5町共同で行っています「ひまわり」訓練会への分担金でございます。

一つ飛びまして、6、福祉タクシー利用助成事業費でございます。これは電車、バス等の公共機関を利用するのが困難な重度障害者に対する助成でございます。24年度より所得制限等を入れまして、対象者は68名となっております。

自動車燃料費助成事業費でございます。重度障害者で、自ら自動車を運転する方の燃料費助成でございます。対象者は9名でございます。

続きまして、身体障害児、者補装具給付費でございます。電動車椅子、あるいは補装具等の購入、修理費用でございます。24年度は47件支給してございます。

続きまして、経常的一般管理費でございます。主には障害児者、歯科二次診療事業、これは2市8町の共同事業でございますが、その負担金、同じく2市8町の共同でございますけれども、障害者就業生活支援センター「ぽけっと」への負担金でございます。

続きまして、自立支援給付事業費でございます。これは障害者自立支援法に基づく障害サービス費、入所施設19名、通所利用62名、在宅サービス利用31名の給付費でございます。

一つ飛ばしまして、12番、地域拠点事業所配置事業費でございます。これは重症心身障害児、者高次脳機能障害者等の事業所サービスへの結びつけを行うためのもので、2市8町の共同事業として行っております。県の補助金を2分の1受けてございます。その負担金でございます。

続きまして、新事業移行促進助成事業費でございます。これにつきましては、これまで上郡各町個別で運営していた地域作業所、5カ所ございますけれども、開成町の「れんげの会」も含めて、24年4月に合併をいたしまして、障害者自立支援法の障害福祉サービス事業所に移行いたしました。それに対する5町共同での補助金の開成町負担分でございます。

次の36、37ページでございます。自立支援医療給付費事業費でございます。これは更生医療に対する医療費給付対象者4名でございました。

続きまして、地域作業所運営費負担金精算金でございます。「合力の郷」につきましては歳入でも申しあげましたけれども、10月に移行をいたしましたので、そ

の分について、開成町が幹事をしておりますので、一旦開成町に返ってきたお金を、他の4町に返還をしているものでございます。

続きまして、福祉会館管理費でございます。内容としては指定管理、一般の管理料、福祉会館利用料の減免補償費で、これは協定書に基づくものと、修繕としましては、ボイラーの貯湯槽の制御器取替えを行ったと、そのほかにまず、空調機器の夜間電力を使っておりますけれども、現在のチラーの騒音の関係で、昼間の電力を使用していますので、電気料超過分の補てん、そのほかには福祉会館の土地の借地料等でございます。そして、もう一つ、24年度においては、福祉会館空調システム改修にかかる実施設計等委託料も含んでございます。

次に、児童福祉費に移ります。一つ飛ばしまして、ひとり親家庭等医療費助成事業でございます。ひとり親家庭の親と子どもを対象に、医療費の自己負担分を助成をしてございます。123世帯でございます。

小児医療費助成事業費でございます。小児に対する医療費の自己負担分の助成をしております。延べ人数は1,098名でございます。

経常的一般管理費、この中身は母子家庭援助費補助金でございます。第1子1万円、2子がございますと3,000円の加算ということで、95世帯ということで、24年度で廃止した事業でございます。

続きまして、放課後児童対策事業費でございます。これはいわゆる学童保育に対する補助でございます。各小学校区1カ所ずつということで、延べで1,532名の児童が利用をしてございます。

続きまして、次世代育成支援対策事業費でございます。これは次世代育成対策地域行動計画後期分の進捗管理をする協議会、1回実施をしておる報償費でございます。

児童措置費、経常的一般管理費でございます。民間保育所振興費補助金、あるいは保育対策促進事業費補助金、これは延長保育、休日保育に対する補助でございます。次世代育成対策交付金は、一時保育に対する交付金でございます。また、子育て支援センターに対する補助金もここに含んでございます。

続きまして、保育所入所児童委託費でございます。これは認可保育園に措置をして入っている方に対する保育の委託料でございます。民間の保育所、町外も含めて20園、公立保育園、町外2園、合計で3,632人に対応してございます。

続きまして、要保護児童対策事業費でございます。養育支援訪問事業を実施しておるといことで、延べ70回の訪問を臨時の保育士さんが対応をしてございます。あとその中で要保護児童対策地域協議会を実施しております。24年度におきましては、代表者会議、実務担当者会議に加え、研修会を実施しております。

続きまして、子ども手当関係費でございます。中学生までの児童に対する子ども手当の支給ということで、延べ人数で2万9,381人に対応してございます。

続きまして、障害児通所支援給付事業費でございます。児童福祉法に基づく障害児通所給付サービスに対する補助でございます。障害児相談支援7名、児童発達支

援16名、放課後等デイサービス16名、保育所等訪問支援事業5名でございました。

○保険健康課長（田辺弘子）

続いて、衛生費、保健衛生費、保健衛生総務費、経常的一般管理費でございます。一般的な管理のものと、あと各種関係協議会等への負担金及び休日急患診療所、広域二次病院群輪番制度等にかかる負担金を支出してございます。

続いて、38ページ、39ページになります。3、健康づくり推進費になります。「健康増進計画」の推進に関する健康づくり推進協議会の委員報酬や、健康普及員の活動や歩こう会、あとその他の健康教育保健指導にかかる講師等への報償費、賃金を支出してございます。

また、委託料として、食生活改善推進協議会に対して委託料を支出してございます。

一つ飛ばしまして、5、保健センター業務費になります。保険センターの維持管理を行うための消耗品等でございますけれども、保健センターの障害者用トイレの改修工事といたしまして、ウォシュレット機能付きの便座と、あとトイレのドアの改修工事を実施しております。

続いて、予防費、1、保健予防事業費になります。メタボリックシンドロームや生活習慣病予防の教室や健康相談を実施するための栄養士等の賃金・報償費を支出してございます。

あとがん検診等といたしまして、五つのがん検診、あと特定年齢のクーポン券による無料検診を実施しております。

また、地域医療等の充実を図るために、足柄上医師会や足柄歯科医師会に負担金を支出してございます。

2、感染症対策事業費になります。感染症予防法及び予防接種法による定期の予防接種等を集団と個別方式で実施しております。

まず、集団接種ですけれども、8月までポリオの生ワクチンということで、集団接種を3回ほど実施しております。

②といたしまして、個別接種、定期接種の部分については、不活化のポリオワクチン、三種混合、二種混合、あと四種混合というような形で個別接種を実施しております。

また、「子宮頸がん等のワクチン接種緊急促進事業」に基づきまして、子宮頸がんの予防ワクチン、中学1年生から高校1年生までの女子に対して3回、小児肺炎球菌ワクチン、ゼロ歳から4歳までに4回、ヒブワクチン等を公費で実施しております。

3、母子保健事業費になります。妊娠、出産、育児に対する各種事業（妊婦教室や、離乳食講習会など各種教室、相談事業、乳幼児集団検診等）を実施するための賃金報償費を支出してございます。

また、緊急雇用補助金を利用して、新生児訪問事業等の保健師の賃金を支出して

ございます。

また、母子健康手帳と妊婦健康診査等の補助とあとお誕生前の個別健診等の費用を支出してございます。

○環境防災課長（田中栄之）

続きまして、3目、環境衛生費、1経常的一般管理費、主としまして、足柄上衛生組合、足柄西部清掃組合、県西地域広域斎場建設協議会等に対する経費を負担したものでございます。

続いて、以降ごみの関係ですけれども、こちらにつきましては、こちらの歳入歳出決算書説明資料の97ページのほうから各種数値につきましては個別に掲載をしてございますので、そちらのほうも参考にいただければと思います。

もえないごみ処理事業につきましては、もえないごみを委託業務により収集処理をするとともに、紙・布類・カン金物類、粗大ごみ等につきましては、リサイクル処理をしたものでございます。

もえるごみ処理事業費につきましては、もえるごみを焼却処分したもの、それから既存のごみ置き場5カ所を整備したものでございます。

ごみ減量対策事業費につきましては、一般家庭から排出される紙・布類等の収集及び資源化を実施したもの。また、電動式生ごみ処理器に対する助成を行いました。

5番、みどりの資源化事業費、こちらは開成グリーンリサイクルセンターにかかる施設及び用地に対する賃借料でございます。

続いて、40、41ページに移ります。し尿処理関係事業費としまして、し尿処理を委託業務により収集・運搬を実施したものでございます。

7番、環境対策事業費、こちらは環境美化意識の向上と啓発のために、地域住民等のご協力をいただきまして、かいせいクリーンデーを実施したものでございます。

また、住宅に太陽光発電システムを設置する者に対しましてその費用の一部を助成させていただきました。

二つ飛ばしまして、10番、きれいなまちづくり推進事業費ということで、環境防災フェアを開催したというのが主な事業の内容になってございます。

○産業振興課長（池谷勝則）

続きまして、款農林水産業費になります。農業委員会関係費になります。こちらにつきましては、農業委員会総会を通じて、農地法に基づく許可、届出等の適正な事務処理を行ったものでございます。

続きまして、目、農業総務費になります。事業名3番、緑のネットワーク事業費、こちらにつきましては、あじさいの剪定、施肥及び植替え等のあじさいの里の維持管理を行うとともに、あじさいの里親制度の普及に努めたものでございます。

目農業振興費になります。事業名3番、育苗センター管理費、こちらにつきましては、育苗センターの維持管理を行い、農家の負担軽減を図ったものでございます。

事業名8番になります。戸別所得補償事業費になります。こちら農業者戸別所得補償事業における農家の窓口として農家情報の整備等の事務を行ったものです。

○街づくり推進課長（熊澤勝己）

続きまして、目、農地費、1の経常的一般管理費は飛ばしまして、2の土地改良事業費です。歳入でも説明しました。県補助であります、「農とみどりの整備事業」を活用しまして、上島地内の農業用排水路改修工事を実施いたしました。

○産業振興課長（池谷勝則）

続きまして、42、43ページをお開きください。商工費になります。目商工振興費になります。事業名1、街路灯維持費、こちらにつきましては、商店街街路灯の管理に努めました。

続きまして、消費者保護対策推進費になります。こちらにつきましては、南足柄市消費者センター及び消費者の会への負担金を支出したものです。また、消費者被害の救済と被害の防止に努めたものでございます。

続きまして、中小企業小口融資資金関係費になります。こちらにつきましては、町内の中小企業者が円滑に事業資金を確保できるように、中小企業の経営安定に努めたものでございます。

続きまして、阿波おどり推進事業費になります。阿波おどりの推進のために、実行委員会及び連協会へ補助金を交付したものでございます。

経常的一般管理費、こちらにつきましては、商工振興のために、町商工振興会への補助と勤労者の生活安定のための住宅取得の一部利子補助及び中小企業従業員の雇用安定のための退職金の一部補助を行ったものです。

続きまして、目観光費になります。事業名2、あじさい祭実施事業費、こちらにつきましては、観光資源である「あじさい」を核といたしまして、町民参加のものと祭を開催し、第25回記念大会として実施したものでございます。

続きまして、あしがり郷瀬戸屋敷維持管理事業費になります。都市住民と地域住民との交流施設、生涯学習施設及び観光拠点の施設として適正な維持管理を行ったものです。

あしがら花火大会推進事業費、こちらにつきましては、開成町、松田町両町が連携し、実施した花火大会への補助であります。

緊急雇用創出事業費になります。雇用創出による生活安定を目的とし、あじさい祭・ひなまつりでの交通誘導業務を実施したものです。

6、瀬戸屋敷指定管理者導入可能性事業費、瀬戸屋敷のこれまでの実績や管理運営の実情を踏まえて、瀬戸屋敷でのサービスの向上と管理運営の方向性を整理し、指定管理者制度を導入した場合、どのような活用効果があるかを調査検討したものです。

○街づくり推進課長（熊澤勝己）

土木費です。土木管理費、土木総務費の経常的一般管理費、道路照明の電気代、関係団体への負担金及び十文字橋災害復旧にかかる償還分負担をしました。

道路橋りょう費の道路維持費、利用者が町道を安全で快適に利用できるよう、また適正に管理するため、町道の維持管理・補修を実施いたしました。

駅前公園等の清掃・維持管理等の実施。道路の維持管理としまして、路面補修や防護柵等の補修26カ所、町道100号線歩道整備・町道118号線・町道119号線等の舗装工事を実施しました。

道路緑化維持管理費、町道の緑化環境維持のため、植栽等の剪定・除草・消毒等実施です。

続きまして、町道改良事業費、町道の拡幅整備に伴う交通の円滑化と狭あい路線の整備により安全で安心な生活環境の形成と維持を目的としまして整備を行いました。

都市計画道路、和田河原開成大井線歩道拡幅工事・連絡道路築造工事・5号調整池進入路整備工事・町道138号線物件補償調査・町道235号線不動産鑑定、分筆測量、用地買収・町道208号線等の事業を実施しました。

河川費、河川維持費、良好な河川環境のための水路護岸補修・浚渫工事等20カ所・雨水調整池及び西口駅前ポンプ点検や二級河川堰修繕工事、水害未然防止対策として水路改修工事及び洪水防止のため南部地区土地区画整理事業区域外に調整池の整備を行いました。

都市計画費、一つ飛ばしまして、3の経常的一般管理費としまして、都市計画関連の各種事業を適正かつ効率的に運営するための各種団体への負担金、町道整備計画立案のための住環境整備マスタープランの策定を行いました。

ページをめくりまして、44、45ページです。南部地区土地区画整理事業支援事業費です。開成町南部地区土地区画整理事業に伴う国庫補助金の町負担分及び、整理事業助成規則に基づく町助成金を支出いたしました。

都市計画防災対策推進事業費、耐震診断及び耐震改修工事費の一部を助成いたしました。

細節6の都市計画等変更事業、都市計画の決定、変更及び県との連絡調整に関する事務。都市計画法第6条に基づき「都市計画基礎調査業務委託」を実施いたしました。

○上下水道課長（石塚和己）

続きまして、下水道費、下水道事業特別会計繰出金です。主に下水道事業債の元利償還金に充てるため、一般会計から下水道事業特別会計に繰り出したものでございます。

○街づくり推進課長（熊澤勝己）

続きまして公園費です。公園管理費、町民の憩いの場である公園（30カ所）を年間を通じて適正に維持管理を行いました。あわせて、計画的公園整備のための松ノ木河原公園整備を実施いたしました。また、公有財産購入費として、松ノ木河原多目的広場用地の購入を行いました。

○財務課長（加藤順一）

決算書は112ページです。項、住宅費、目、住宅管理費、住宅維持管理費です。3団地、4棟、52世帯分の町営住宅の維持管理経費です。24年度中の2件の退

去に伴う居室のクリーニング等のリフォーム工事、円通寺団地の物置屋根塗装工事、同じく円通寺団地4室の浴室塗装及び防水工事を実施してございます。